

令和4年8月8日16時30分
近畿地方整備局 道路部
福井河川国道事務所

福井県災害時交通マネジメント検討会(第1回)の開催について

令和4年8月5日に発生した高速道路・国道・県道の被災により、各機関において、応急復旧工事を進め、早期の交通開放を目指しているところです。

交通開放後において、交通集中による大規模な交通渋滞が発生する恐れがあることから、有識者、行政、高速道路会社及び交通事業者等で構成される「福井県災害時交通マネジメント検討会」を設置し、包括的な交通マネジメントを実施するための議論を行いましたので、結果を別紙のとおりお知らせします。

(参考)福井県災害時交通マネジメント検討会(第1回)

1. 日 時 令和4年8月8日(月) 13:00~14:45
2. 場 所 国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所(リモートで開催)
3. 委員名簿 別紙2のとおり

<取扱い>

—

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ 同時配布:福井県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 道路計画第二課長 なかじま ひろなが 中島 廣長

TEL:06-6942-1141(内線4251)

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所

副所長(改築) なかがわ まさし 中川 匡史

TEL:0776-35-2661(内線205)

第1回 福井県災害時交通マネジメント検討会 結果概要

1. 広域迂回の呼びかけの強化

今回通行止めが解除される区間の周辺地域に目的地がある車両以外は国道8号を使用せず、広域に迂回していただくよう関係者が連携して道路利用者に協力を呼びかける。

2. 渋滞情報の収集・提供の強化

道路規制情報や所要時間、渋滞情報等について、道路情報板、各機関のHP、SNS等により、広く情報提供を実施し、交通需要抑制や公共交通機関の利用促進などを図る。

3. ボトルネック箇所のマネジメント強化

通行が制限される片側交互通行区間において、渋滞状況に応じて、上下線別の通行誘導の柔軟な運用を行う。また、通行止め解除となる区間周辺の信号交差点について、県警によりモニタリングを行い信号現示の適正化を図る。

4. 渋滞時の利用者への配慮

渋滞が予想される区間において、臨時トイレの増設等を実施するとともに、道路利用者向けに案内を行う。

5. 今後の段階的な交通開放への対応

今後、北陸道や国道365号、JR北陸本線が段階的に開放されるため、交通状況の変化に応じた対策を、関係者間で協力し柔軟に見直す。

6. その他

地元自治体から、北陸自動車道の通行無料化措置を検討してほしいとの発言があった。

福井県災害時交通マネジメント検討会 委員名簿

福井大学工学部・工学研究科 教授 川本 義海

福井工業大学環境情報学部デザイン学科 教授 三寺 潤

福井工業大学工学部建築土木工学科 准教授 吉村 朋矩

公益社団法人 福井県バス協会 専務理事

一般社団法人 福井県トラック協会 専務理事

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社 地域共生室企画課長

国土交通省 中部運輸局 福井運輸支局 首席運輸企画専門官

国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路計画第一課長

国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課長

国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路管理課長

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所長

福井県 土木部 道路建設課長

福井県 土木部 道路保全課長

福井県警察本部 交通規制課長

南越前町 建設整備課長

越前市 建設部長

敦賀市 建設部長

西日本高速道路(株)関西支社 総務企画部 企画調整課長

中日本高速道路(株)金沢支社 保全・サービス事業部 企画統括課長

中日本高速道路(株)金沢支社 敦賀保全・サービスセンター 所長

中日本高速道路(株)金沢支社 福井保全・サービスセンター 所長

日本道路交通情報センター 名古屋事務所長